

第 2 次山武市総合計画 重点分野成果状況一覧表


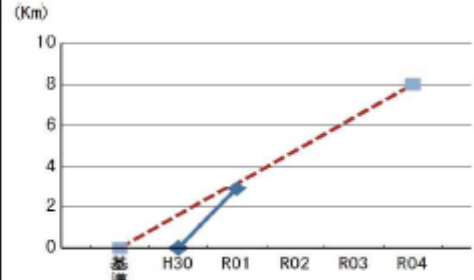

政策		施策		基本事業		ページ
1	暮らしを支える快適なまちづくり	1	地域核をネットワークする都市整備の推進	1	道路網の整備・維持管理	1
				2	成田空港周辺地域としての基盤整備	2
				4	駅周辺の利便性の向上	2
				6	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	3
		2	公共交通網の整備・充実	1	市内における交通手段の確保	4
3	にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	1	農林水産業の振興	2	担い手の育成・支援	5
		2	商工業の振興と地域経済活性化	3	企業立地と企業定着による雇用の推進	6
				4	成田空港経済圏の形成	7
		3	観光の振興	2	海岸を活用した観光推進	8
4	だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	1	高齢者福祉の充実	1	生きがいづくりと介護予防の推進	9
		3	健康づくりの推進	4	医療体制の充実	10
		4	子育ての支援	1	幼保機能の充実	11
5	生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	1	学校教育の充実	1	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	13
				4	ICT教育の実践	15
6	市民と行政が協働してつくるまちづくり	1	協働と交流によるまちづくり	2	市民活動の活性化	16
		2	開かれた市政とまちの魅力発信	1	情報発信力の充実	17
		3	計画的・効率的な行財政運営	3	健全な財政運営	18

【1-1-1】


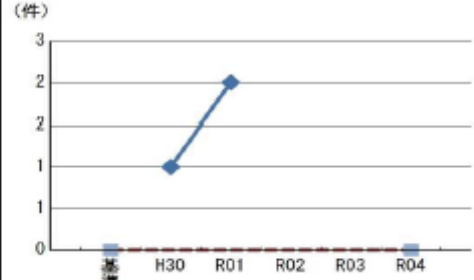

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点		
基本事業	道路網の整備・維持管理	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	地区要望や社会情勢を勘案し、市の管理する道路の拡幅・改良や道路施設の機能保全を行うとともに、歩道設置やカーブミラー設置等の交通安全対策を実施することで、道路利用者の利便性向上を図ります。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 道路網の整備・維持管理

指標①	道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間累計）	単位	基準値	実績値（H30）	実績値（R01）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	Km	0	—	2.91	8	 (向上)
評価	＜状況＞ 令和元年度の道路の拡幅・改良・新設延長は2.91kmです。 ＜原因＞ 第2次総合計画の道路網の整備・維持管理が順調に進んでいるためです。						対前年度 — 達成状況  (中)

基本事業01 道路網の整備・維持管理

指標②	道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数	単位	基準値	実績値（H30）	実績値（R01）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	件	0	—	2	0	 (横ばい)
評価	＜状況＞ 道路の管理瑕疵に起因する損害賠償件数は2件です。 ＜原因＞ 道路の老朽化に伴い維持・修繕件数は増加傾向にあります、道路パトロール、通報等により道路状況の把握に努めましたが、2件発生してしまいました。						対前年度 — 達成状況  (中)

事務事業の成果指標の実績

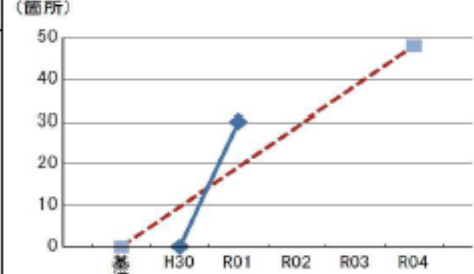
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
交通安全施設整備管理事業（196）				カーブミラーの設置要望対応率	%	80	60	61	80	土木課
				カーブミラー設置総数	基	3,246	3,236	3,228	3,252	
山武地区広域農道建設施行区間整備事業（609）				建設施工区間（東金市宿地先から山武市松ヶ谷地先まで）の通過所要時間	min	14	14	14	11	土木課
				広域農道（建設施工区間）整備済延長	m	5,737	5,737	5,737	5,737	
道路改良事業（614）				市の管理する生活道路（1・2級以外）改良整備延長	m	1,210	1,384	2,939	1,350	土木課
排水路管理事業（618）				排水機場の維持管理上の不具合回数（単年）	回	1	1	2	5	土木課
作田川関連市道整備事業（619）				用地取得済面積	m ²	6,700	6,700	6,700	6,900	土木課
道路用地事務処理事業（623）				処理された山武市の管理する道路・水路の未登記用地（累年）	筆	317	311	302	347	土木課
道路維持補修事業（628）				道路の管理瑕疵に起因する損害賠償件数	件	2	1	0	0	土木課
交通安全施設事業（637）				年度当たりの交通事故発生件数	件	121	157	142	157	土木課
避難道路整備事業（1652）				市道改良済延長	m	2,550	1,274	1,050	2,960	土木課
				用地買収面積	m ²	7,777	7,349	7,281	8,616	
成東259号線道路改良事業（1762）		●		市道成東259号線道路改良済延長	m	100	90	0	100	土木課
上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業（1796）		●		市道改良済み延長	m	600	0	140	1,800	土木課
蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業（1797）		●		市道改良済み延長	m	200	0	0	1,600	土木課
橋梁長寿命化修繕事業（1826）		●		橋梁の管理瑕疵に起因する損害賠償件数	件	0	0	0	0	土木課
緑海239号線道路改良事業（2069）		●		市道緑海239号線道路改良済延長	m	0			100	土木課

【1-1-2】

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点		
基本事業	成田空港周辺地域としての基盤整備	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	成田空港の機能強化に併せて、航空機騒音の影響を受ける地区の状況を踏まえた道路の拡幅・改良や道路排水整備、水路整備等を実施するとともに、成田空港アクセスの改善に関する取組を行います。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 成田空港周辺地域としての基盤整備

指標①	成田空港関連事業実施箇所数（延べ）	単位	基準値	実績値（H30）	実績値（R01）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	箇所	0	—	30	48	☀ （向上）
評価	<状況> 令和元年度の成田空港関連事業実施箇所数は30箇所です。 <原因> 第2次総合計画の成田空港周辺地域としての基盤整備が順調に進んでいるためです。						対前年度 — 達成状況 ■ （高）

事務事業の成果指標の実績

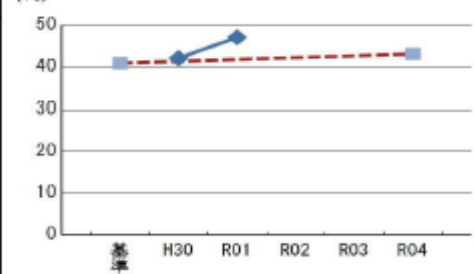
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
成田空港周辺対策道路・水路整備事業（1974）		●		工事延長	m	1,100	2,273		2,100	土木課

【1-1-4】

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点		
基本事業	駅周辺の利便性の向上	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	長期的な視野からは成東駅ほか2駅の利便性の向上を図る整備の方針を定めることを念頭に、駅までの交通機関のアクセスの向上や成東駅北側道路整備を進めることにより、利便性の向上を図ります。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 駅周辺の利便性の向上

指標①	駅周辺の利便性に対する満足度	単位	基準値	実績値（H30）	実績値（R01）	めざそう値（R04）	対基準値
	【都市整備課】	%	40.8	—	47	43	☀ （向上）
評価	<状況> 令和元年度の駅周辺の利便性に対する満足度は47%で、基準値と比較して6.2ポイント増加しました。 <原因> 令和元年度については、成東駅では、周辺道路工事による将来への期待が高まったものと考えられる一方で、10歳代などの若い層や60～64歳代、また、整備が行われていない日向駅や松尾駅の利用者の不満が多い傾向でした。 電車本数の増加、駅へのアクセス向上、駐車場や停車スペース、店舗や立寄り所などの周辺施設整備が求められています。						対前年度 — 達成状況 ■ （達成）


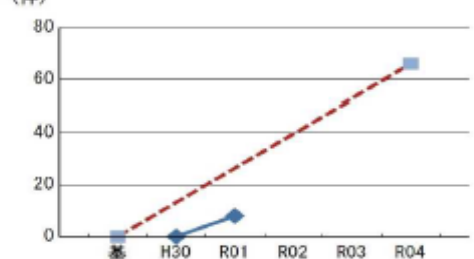

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
成東駅前観光交流センター維持管理事業（1926）				不具合発生件数	件	1	2	0	1	わがまち活性課
				利用者数	人	12,847	12,000	4,037	10,000	
成東駅南口線整備促進事業（1548）				満足度	%	47	42	40.8	42.12	都市整備課
				全体整備率（事業費ベース）	%	63.7	78.3	73.4	69.1	
成東駅南側駅前広場維持管理事業（1925）				維持管理上の不具合・トラブル件数	件	0	2	0	0	都市整備課
成東駅北側周辺地区調査・あり方検討事業（1994）				進捗率	%	70	50		100	都市整備課


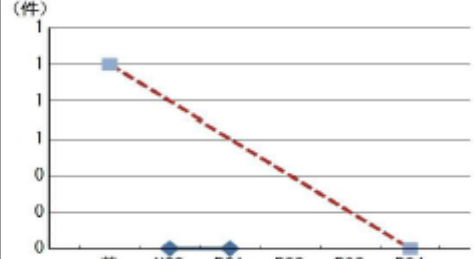

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用			
取組内容	人口減少等の影響により増加傾向にある空家に対して、周辺環境の悪化や危険性を伴う特定空家の減少を図るため、利活用や修繕等の適切な管理に関する対策を行います。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業06 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

指標①	空家対策数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値														
	【都市整備課】	件	0	—	8	66															
評価	<p>＜状況＞ 令和元年度の空家対策数は8件でした。</p> <p>＜原因＞ 令和元年度については、台風15号等の影響により、相談件数や対応件数が増えたものの、業務に遅れが生じ、特定空家の認定や相談会が未実施となりました。</p> <p>また、適正管理の推進におけるリーフレットの配布も年度末となり、地区周知における回覧も未実施となったことから、空家の改善に至るケースが少なかったことが原因と考えられます。</p>	<div>(件)</div>  <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>0</td></tr><tr><td>H30</td><td>0</td></tr><tr><td>R01</td><td>8</td></tr><tr><td>R02</td><td>20</td></tr><tr><td>R03</td><td>40</td></tr><tr><td>R04</td><td>66</td></tr></tbody></table>					年度	件数	基準	0	H30	0	R01	8	R02	20	R03	40	R04	66	(横ばい)
							年度	件数													
							基準	0													
							H30	0													
							R01	8													
R02	20																				
R03	40																				
R04	66																				
対前年度																					
—																					
達成状況																					
 (中)																					

基本事業06 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

指標②	景観条例指導件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【都市整備課】	件	1	—	0	0	
評価	<p><状況> 令和元年度の景観条例指導件数は0件で、基準値と比較して1件減少し、めざそう値を達成しています。</p> <p><原因> 景観条例に関する届出件数は27件ありましたが、事前協議の段階で届出者との調整を丁寧に行っている事が原因と考えられます。</p>						(横ばい)
							対前年度
							—
							達成状況
							 (達成)

事務事業の成果指標の実績

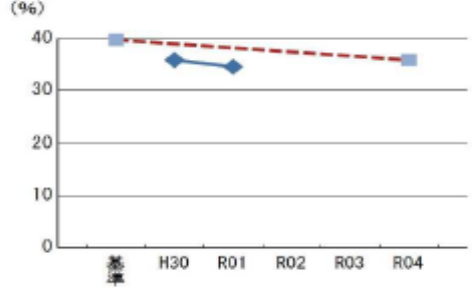
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
地籍調査事業(635)		●		地籍調査実施面積	km ²	0.74	0.55	0.83	0.83	土木課
				地籍調査後の法務局に送付した筆数	筆	355	411	423	706	
山武市さくらの会支援事業(643)				事業実施延べ日数	日	25	20	24	20	都市整備課
				事業延べ参加人数	人	240	200	260	200	
住宅居住環境推進事業(1666)				補助金執行率(事業費ベース)	%	83.9	93	99	90	都市整備課
生垣設置助成事業(1844)				生垣設置件数	件	0	0	0	2	都市整備課
花と緑の街づくり活動支援事業(1893)				事業実施延べ日数	日	25	25	30	25	都市整備課
				事業延べ参加人数	人	107	150	178	100	
小松地先市有地整備事業(1998)				進捗率	%	25			25	都市整備課
空家等対策事業(1999)		●		空家の相談件数	件	54			30	都市整備課
				特定空家の認定数	件	0			4	

施策	公共交通網の整備・充実
基本事業	市内における交通手段の確保
取組内容	平成30(2018)年度に策定した「山武市地域公共交通網形成計画」に基づき、各交通手段の連携と維持向上を図り、使いやすい公共交通の環境づくりに取り組みます。

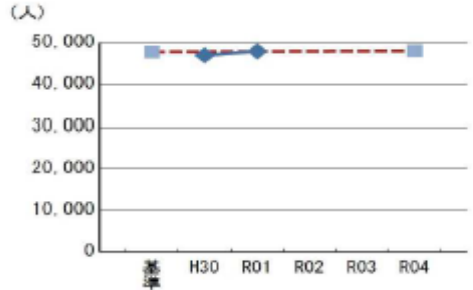
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

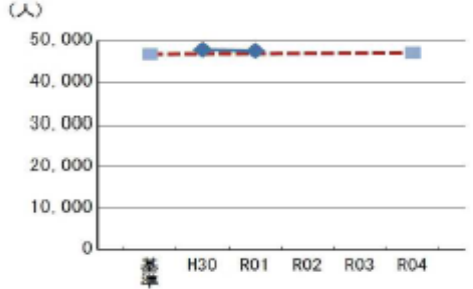
基本事業01 市内における交通手段の確保

指標①	市内移動の交通手段に困っている市民の割合	単位	基準値	実績値(H30)	実績値(R01)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	%	39.7	—	34.5	35.8	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和元年度の市内移動の交通手段に困っている市民の割合は34.5%で、基準値と比較して5.2ポイント減少し、めざそう値を達成しています。 ＜原因＞ 一般の公共交通機関に加え、基幹バス・乗合タクシーの認知と利用が進んだことにより指標値が向上したものと考えます。アンケートの割合では、若年層で50%を超え、地域間では10%程度の差異もみられることから、指標値の向上には、世代や地域ニーズに配慮した取り組みが必要であると考えます。						対前年度 — 達成状況 ☑ (達成)

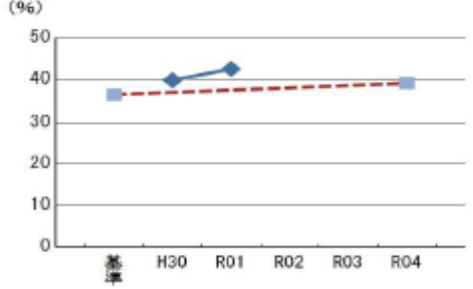
基本事業01 市内における交通手段の確保

指標②	基幹バスの年間利用者数	単位	基準値	実績値(H30)	実績値(R01)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	47,723	—	47,854	48,000	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和元年度の基幹バスの年間利用者数は47,854人で、基準値を131人増加しました。 ＜原因＞ 基幹バスの利用者数は、運行開始時から全体として増加傾向にありますが、令和元年度は、台風15号やコロナ禍の影響もあり、利用者数が伸び悩む要因がありました。利用者の増加には、利用者ニーズへの対応と車両やバス停等の利用しやすい環境づくり等が必要と考えます。						対前年度 — 達成状況 ☑ (高)

基本事業01 市内における交通手段の確保

指標③	乗合タクシーの年間利用者数	単位	基準値	実績値(H30)	実績値(R01)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	46,670	—	47,462	47,000	☀ (横ばい)
評価	＜状況＞ 令和元年度の乗合タクシーの年間利用者数は47,762人で、基準値と比較して792人増加し、めざそう値を達成しています。 ＜原因＞ 乗合タクシーの利用者数は、運行開始時から全体として増加傾向にありますが、令和元年度は、台風15号やコロナ禍の影響もあり、利用者数が伸び悩む要因がありました。利用者の増加には、限られた車両数のため飽和状態の時間帯もありますが、予約しやすい時間帯の情報提供や相乗りの推進のほか、利用者ニーズへの対応が必要と考えます。						対前年度 — 達成状況 ☑ (達成)

基本事業01 市内における交通手段の確保

指標④	バス運行状況の満足度	単位	基準値	実績値(H30)	実績値(R01)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	%	36.2	—	42.4	39	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 令和元年度のバス運行状況の満足度は42.4%で、基準値と比較して6.2ポイント増加し、めざそう値を達成しています。 ＜原因＞ 一般路線バス、基幹バスや空港シャトルバスのほか、平成30年10月から実証実験運行を開始したウイングライナー(さんむ成田線)が満足度の向上に寄与しているものと考えます。アンケートでは、年代とともにバス離れの傾向があること、旧町村地域での差が見受けられることから、これらへの対応が必要と考えます。						対前年度 — 達成状況 ☑ (達成)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
身近な公共交通確保事業(102)		●		基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数	人	264	263	262	265	企画政策課
定期路線バス運行補助事業(103)				助成金交付により維持された運行路線数(3路線)	路線	3	3	3	3	企画政策課
				助成交付路線乗降者数	人	68,535	67,520	72,840	70,000	
公共交通事業者緊急支援給付金支給事業(2116)	●			給付金支給率						企画政策課
基幹バス・乗合タクシー運行支援給付金支給事業(2117)	●			給付金支給率						企画政策課

【3-1-2】

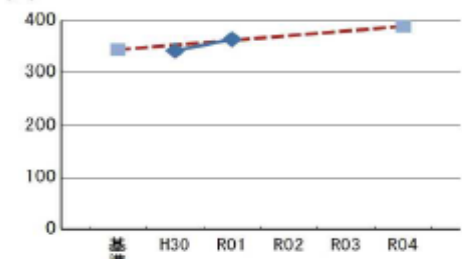
施策	農林水産業の振興
基本事業	担い手の育成・支援

取組内容	認定農業者や認定新規就農者の認定者数の増加に当たっては、農業者の展望を尊重しつつ、実現可能であり、発展性のある計画作成を支援し、競争力のある農業振興をめざします。
------	---

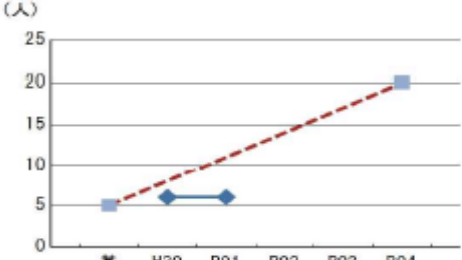
重点の選定視点		
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 担い手の育成・支援

指標①	認定農業者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【農林水産課】	人	344	—	364	389	☀ (向上)
評価	<p><状況> 令和元年度の認定農業者数は364人で、基準値と比較して20人増加しました。</p> <p><原因> 市の担い手として、農業用機械購入及び施設整備に要する経費に対する市独自の助成制度を活用する等、規模拡大を目指す経営体が増え、新たに認定を希望したため、認定農業者が増加したものと考えられます。</p>	(人)					対前年度
							—
							達成状況
							■ (中)

基本事業02 担い手の育成・支援

指標②	青年等就農計画認定者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【農林水産課】	人	5	—	6	20	☀ (向上)
評価	<p><状況> 令和元年度の青年等就農計画認定者数は6人で、基準値と比較して1人増加しました。</p> <p><原因> 新規就農者への国補助金の交付要件も年々厳しくなり、伸び率が鈍化しています。</p>	(人)					対前年度
							—
							達成状況
							■ (中)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
認定農業者育成事業(447)		●		交付額	円	6,920,442	7,195,480	6,626,628	9,700,000	農林水産課
				認定農業者増加件数	人	22	5	-15	5	
家庭菜園貸付事業(512)				利用割合	%	94	94	94	100	農林水産課
地域農業経営再開復興支援事業(1667)		●		青年就農給付金支給者数	人	13	31	28	13	農林水産課
				農地集積面積	a	0	0	0	0	
農業団体支援事業(1987)				事業参加者数	人	450	550		550	農林水産課
強い農業・担い手づくり総合支援事業(2083)				交付件数	件	0				農林水産課
結婚相談事業(506)				相談会・交流会参加延人数	人	84	194	156	120	わがまち活性課
				登録者数	人	74	65	60	65	
農業、農村男女共同参画推進事業(513)				実施事業参加者数	人	0	201	136	150	わがまち活性課
				研修参加者数	人	46	45	27	30	

【3-2-3】

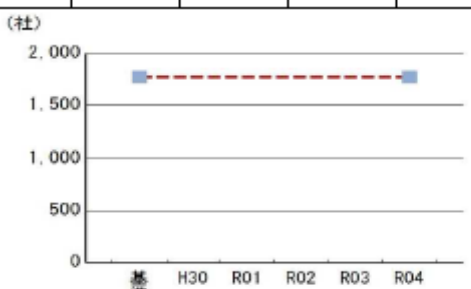
施策	商工業の振興と地域経済活性化
基本事業	企業立地と企業定着による雇用の推進

取組内容	人口減少等の影響により地域経済の疲弊が想定される中、市内の中小企業等の経営体質の強化により、地域経済の活性化及び地域の雇用が維持されるよう努めます。
------	--

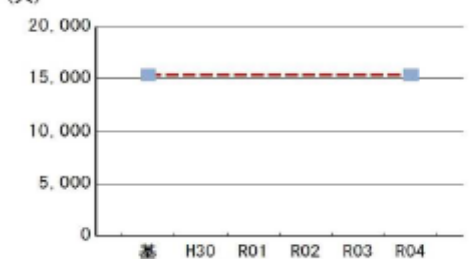
重点の選定視点			
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策	

基本事業の成果指標の実績

基本事業03 企業立地と企業定着による雇用の推進

指標①	市内事業所数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【わがまち活性課】	社	1,772	—	—	1,772	
評価	<p><状況> 平成28年経済センサス活動調査において、市内事業所数は1,772事業所（平成24年調査から48事業所減）となっています。次回調査は令和3年（令和4年結果発表）の経済センサス活動調査になります。</p> <p><原因> 平成28年経済センサス活動調査の結果では、「医療、福祉」が大幅に増加したのに対し、「建設業」、「製造業」、「卸売業、小売業」が大幅に減少しており、地域の高齢化の影響が見受けられます。</p>	(社)					---
							対前年度
							—
							達成状況

基本事業03 企業立地と企業定着による雇用の推進

指標②	市内従業者数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【わがまち活性課】	人	15,332	—	—	15,332	
評価	<p><状況> 平成28年経済センサス活動調査において、市内従業者数は15,332人（平成24年調査から179人減）となっています。次回調査は令和3年（令和4年結果発表）の経済センサス活動調査になります。</p> <p><原因> 平成28年経済センサス活動調査の結果では、「医療、福祉」、「卸売業、小売業」、「農業、林業」の従業者が大幅に増加したのに対し、「製造業」、「建設業」、「生活関連サービス業、娯楽業」の従業者が大幅に減少しています。</p>	(人)					---
							対前年度
							—
							達成状況

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
企業誘致促進事業(2077)				企業等からの照会件数	件				5	企画政策課
				企業立地件数	件				1	
工業団地環境管理事業(1986)				苦情件数	件	0	0	0	0	わがまち活性課
サテライトオフィス整備費補助事業(2127)	●									わがまち活性課

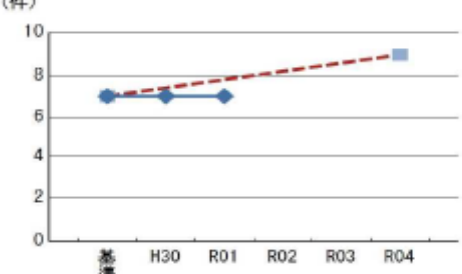
施策	商工業の振興と地域経済活性化
基本事業	成田空港経済圏の形成

取組内容	市内から通勤県内にあり大規模な雇用の場である成田国際空港の認知度を高め、生産年齢人口における成田空港関連企業の市内従業員数の維持向上をめざします。
------	---

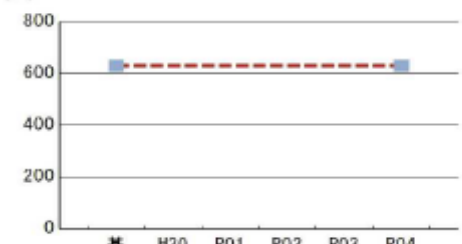
重点の選定視点		
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 成田空港経済圏の形成

指標①	成田空港周辺自治体としての取組件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【企画政策課】	件	7	—	7	9	☀ (横ばい)
評価	<p><状況> 令和元年度の成田空港周辺自治体としての取組件数は7件で、基準値を維持しています。</p> <p><原因> 取組みの内訳は、航空人材養成のための事業が4件（基準値5件）、グローバルキャリア教育実施事業が3件（基準値2件）です。成田空港南側の芝山町、多古町、横芝光町と協同し、各市町で特色のある取組みを実施しています。</p>	(件)					対前年度
							—
							達成状況
							■ ■ ■ (中)

基本事業04 成田空港経済圏の形成

指標②	成田空港関連の市内従業員数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	630	—	—	630	---
評価	<p><状況> 令和元年度は調査対象年度でないため、数値が取得できません。（次回調査は令和2年度の予定）</p> <p><原因></p>	(人)					対前年度
							—
							達成状況

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
就業環境改善推進事業(1943)		●		地域内就業改善事業実施数	事業	2	2	2	2	企画政策課

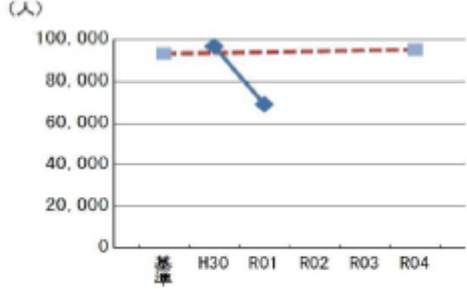
【3-3-2】

施策	観光の振興
基本事業	海岸を活用した観光推進
取組内容	海水浴場の国際環境基準であるブルーフラッグ認証取得に向け、審査基準33項目の達成に取り組むとともに、安心安全な海水浴場であることの周知広報を行うことで、海水浴客入込数の維持向上に努めます。

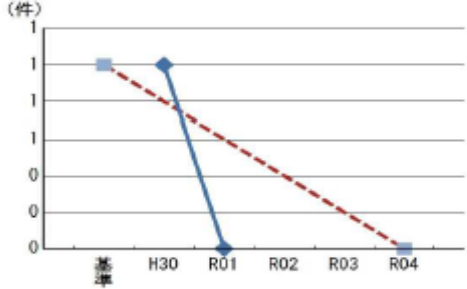
重点の選定視点			
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策	

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 海岸を活用した観光推進

指標①	観光施設（海水浴場）の利用者数	単位	基準値	実績値（H30）	実績値（R01）	めざそう値（R04）	対基準値
	【わがまち活性課】	人	93,087	—	69,000	95,000	☔ (低下)
評価	<p><状況> 令和元年度の海水浴場の利用者数は69,000人で、基準値と比較して24,087人減少しました。</p> <p><原因> レジャーの多様化で、海水浴離れが進んでいることと、今期は特に週末の天候に恵まれず大幅な減少となったことが原因です。天候に左右される海水浴ですが、PRの時期を前年の冬季に行うなど、年間を通じたリピーターを増やす対策が必要です。</p>						対前年度 —
							達成状況 ■ (低)

基本事業02 海岸を活用した観光推進

指標②	観光施設の維持管理上の不具合件数	単位	基準値	実績値（H30）	実績値（R01）	めざそう値（R04）	対基準値
	【わがまち活性課】	件	1	—	0	0	☀ (向上)
評価	<p><状況> 令和元年度の施設維持管理上の不具合は0件で、基準値と比較し1件減少し、めざそう値を達成しました。</p> <p><原因> 本須賀海岸公衆トイレは、観光協会へ通年で清掃業務を委託し適切に管理しており、不具合になる前に適切に対処しました。今後も観光協会と連携し、不具合のないよう努めます。</p>						対前年度 —
							達成状況 🏰 (達成)

事務事業の成果指標の実績

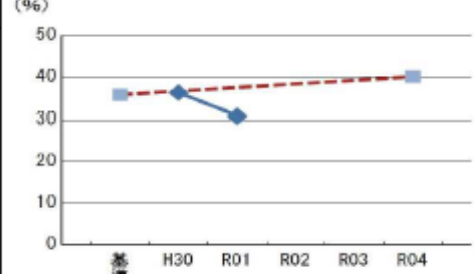
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
海の家設置に係る許可事業(549)				海の家占有面積	㎡	3,118	3,618	3,618	3,118	わがまち活性課
海岸環境美化事業(550)				ごみ収集量	t	46	78	50	90	わがまち活性課
海水浴場維持管理安全対策事業(553)		●		水難事故件数	件	1	0	1	0	わがまち活性課
				苦情件数	件	0	0	0	0	
海岸施設維持管理事業(554)				不具合件数	件	2	2	2	2	わがまち活性課
美しい海水浴場次世代継承事業(2013)		●		海岸環境教育活動参加者数	人	273			250	わがまち活性課
				本須賀海水浴場入込数	人	21,535			46,000	

【4-1-1】

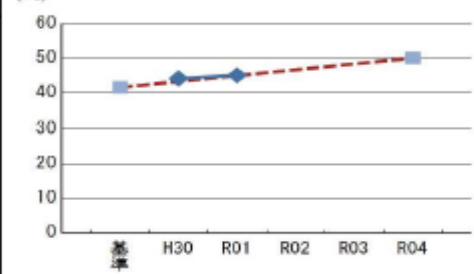
施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	生きがいつくりと介護予防の推進				
取組内容	介護予防を徹底することで、新規要支援者、新規要介護者の増加を抑制するとともに、生きがいをもって社会参加ができるような仕組みを構築し、推進していきます。				

基本事業の成果指標の実績

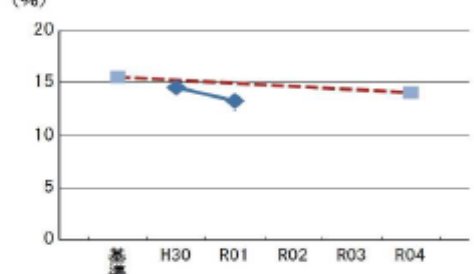
基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標①	社会参加している高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	35.7	—	30.7	40	☔ (低下)
評価	<状況> 令和元年度の社会参加している高齢者の割合は30.7%で、基準値と比較して5ポイント減少しました。						対前年度
	<原因> アンケート結果から、社会参加していない者の割合が前年度より2.7%増加しています。令和元年に発生した大型台風や大雨、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛などが高齢者の社会参加に大きな影響を及ぼしていると考えられます。						— 達成状況 ■ (低)

基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標②	生きがいを持っている高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	41.5	—	45	50	☀ (横ばい)
評価	<状況> 令和元年度の生きがいを持っている高齢者の割合は45%で、基準値と比較して3.5ポイント増加しました。						対前年度
	<原因> アンケート結果から「防犯活動」に生きがいを感じている人の割合が高いことがわかりました。社会情勢の変化を受け、地域の防犯活動や防犯意識の向上が要因と考えられます。						— 達成状況 ■ (中)

基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標③	新規要支援・新規要介護認定者の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	15.5	—	13.2	14	☀ (横ばい)
評価	<状況> 令和元年の新規要支援・新規要介護認定者の割合は13.2%で、基準値と比較して2.3%減少し、めざそう値を達成しています。						対前年度
	<原因> 介護予防や健康教室の実施による成果と考えます。また、平成30年4月から更新申請に係る認定有効期間が最長36ヶ月（従前は24ヶ月）に制度改正された影響と考えます。						— 達成状況 🏰 (達成)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
一般介護予防事業【介護保険特別会計】		●		介護予防に取り組んでいる人の割合	%	—				高齢者福祉課
				65歳から74歳までの介護保険認定率（現状維持であればよい指標）	%	3.75				
生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】		●		生活支援サービス（通いの場等の本事業で創設した生活支援サービスのみをいう。）を利用している人の延べ人数	人	2,940				高齢者福祉課
				協議体への賛同人数（各協議体における名簿登録人数）	人	58				
高齢者クラブ連合会補助事業（351）				ゴールドクラブ組織数	組織	67	70	77	70	高齢者福祉課
				ゴールドクラブ登録人数	人	2,398	2,516	2,585	2,500	
シルバー人材センター支援事業（353）				仕事の受託件数	件	3,185	3,180	3,179	3,200	高齢者福祉課
成東老人福祉センター管理運営事業（354）				成東老人福祉センター利用延人数	人	8,471	8,952	7,286	8,952	高齢者福祉課
				維持管理上の不具合件数	件	3	6	3	6	
ふれあいデイサービスセンター運営事業（355）				ふれあいデイサービス延べ利用者数	回	2,412	2,578	2,624	2,650	高齢者福祉課
				維持管理上の不具合件数	件	3	0	0	1	
介護予防サービス計画作成委託事業（361）				受託指定居宅介護支援事業者によるケアマネジメント数	件	70	63	79	63	高齢者福祉課
				ケアマネジメントによるトラブル件数	件	0	0	0	0	
敬老祝品等事業（364）				敬老祝品等受給者数	人	409	361	383	429	高齢者福祉課
長寿健康助成事業（365）				使用された利用券枚数	枚	2,492	2,296	3,591	2,980	高齢者福祉課
				利用者数	人	284	311	1,506	393	
介護予防研究事業（1912）				介護予防研究報告書数		1	1	1	1	高齢者福祉課

【4-3-4】

重点の選定視点

施策	健康づくりの推進	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	医療体制の充実			
取組内容	地域医療の核となるさんむ医療センターの医師等を確保するとともに、既存建物の老朽化及び狭小化に対応した建替整備を推進します。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 医療体制の充実

指標①	地域医療体制の充足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【健康支援課】	%	55.1	—	58.6	57	☀ (横ばい)
評価	<状況> 令和元年度の地域医療体制の充足度は58.6%で、基準値と比較して3.5ポイント増加し、めざそう値を達成しています。 <原因> 診療科目別では、皮膚科、眼科、産婦人科の順で充足していないと感じている市民の方が多いです。さんむ医療センターでは、市民が安心して暮らせる医療サービスの提供と安定した病院経営に努めていますが、医師不足により市民が必要と感じる診療を充足させるには厳しい状況にあります。						対前年度
							—
							達成状況
							🏰 (達成)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
国保日向診療所移転整備費【国民健康保険特別会計 施設勘定】		●								健康支援課
地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】		●								健康支援課
献血協力者推進事業(424)				採血者数前年度比増加率	%	123.3	103.1	100.2	100	健康支援課
三師会研修補助事業(433)				研修会開催回数	回	1	0	1	1	健康支援課
地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会事務費(1283)				医業収支比率	%	90.8	97.7	96.3	88.7	健康支援課
				人件費比率	%	65.2	60.8	63.4	69.5	
地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業(1290)			●	評価委員会による年度計画評価で、計画を下回る小項目数(C及びD)	項目	0	2	0	0	健康支援課
				さんむ医療センターへの繰出金	千円	355,648	336,828	337,383	400,097	
医学生奨学金等貸付事業(1324)				奨学金を貸し付けした件数	件	3	3	3	4	健康支援課
				修学一時金を貸し付けした件数	件	0	0	0	1	
看護学生奨学金貸付事業(1468)				奨学金を貸し付けた件数	人	29	25	29	43	健康支援課
骨髄移植ドナー支援事業(1954)				助成金交付件数	件	0	0	0	2	健康支援課
医療機関感染症対策支援給付金給付事業(2124)	●									健康支援課

【4-4-1】

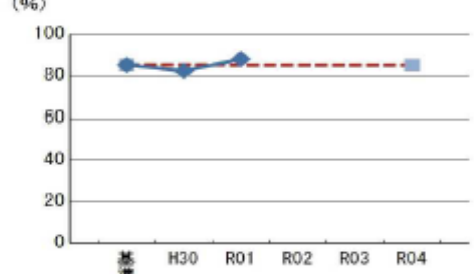
施策	子育ての支援
基本事業	幼保機能の充実
取組内容	安心して子育てできる環境づくり及び地域で安心して産み育てられる環境の充実を図るため、幼児教育及び保育サービスを充実させることにより、子育ての負担感や不安の軽減を図ります。

重点の選定視点

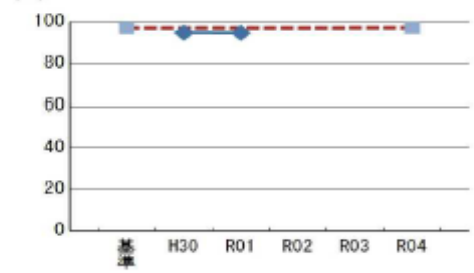
成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
----------	----------	--------

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 幼保機能の充実

指標①	幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子育て支援課】	%	85.1	—	87.9	85	☀ (横ばい)
評価	<状況> 令和元年度の幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率は87.9%で、基準値と比較して2.8ポイント増加しめざそう値を達成しています。 <原因> こども園・幼稚園の入園児数が前年に比べ増加したことにより、利用定員充足率が増加しました。						対前年度 — 達成状況 ☑ (達成)

基本事業01 幼保機能の充実

指標②	就学前保育・教育に関する保護者の満足度	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子育て支援課】	%	96.9	—	94.6	97	☁ (横ばい)
評価	<状況> 令和元年度の就学前保育・教育に関する保護者の満足度は94.6%で、基準値と比較して2.3ポイント減少しました。 <原因> 令和元年度は災害等により中止となる行事が多かったため行事に対する満足度は下がりましたが、施設環境、衛生対策などの項目の満足度は向上しました。 各施設において保育教諭、保育士、幼稚園教諭等が適切な対応を行ったことが満足度向上の原因と考えます。						対前年度 — 達成状況 ❌ (中)

事務事業の成果指標の実績

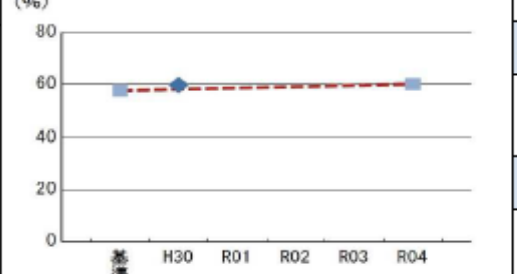
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
幼稚園臨時職員等雇用事業(863)				園児保育の事故発生件数	件	0	6	3	3	子育て支援課
				教諭一人当たりの園児数	人	8.6	7.8	8.6	9	
幼稚園生活指導補助員等派遣事業(864)				介助員を必要とする園児が介助を受けた割合	%	100	100	100	0	子育て支援課
幼稚園教諭研修事業(866)				研修会参加率	%	100	100	100	100	子育て支援課
通園バス事業(931)				通園バス利用率(通園バスを運行している市立幼稚園とこども園(短時部)の園児数)。	%	45.8	48.2	50	50	子育て支援課
こども園生活指導補助員等派遣事業(1321)				介助を必要とする園児が介助を受けた割合	%	100	100	100	0	子育て支援課
幼稚園施設整備事業(1381)				園児一人当たりの経費	円	31,853	39,021	20,281	42,000	子育て支援課
まつおこども園運営事業(1705)				入園率	%	72.9	69.3	69.3	70	子育て支援課
				満足度	%	96.5	97.9	98.6	95	
おおひらこども園運営事業(1706)				入園率	%	66.4	67.1	67.7	65	子育て支援課
				満足度	%	97.3	96.2	96.2	95	
なるとうこども園運営事業(1707)				入園率	%	104.2	104.2	102.9	95	子育て支援課
				満足度	%	96.7	93.9	96.7	95	
なんごうこども園運営事業(1708)				入園率	%	57.3	53.6	66.4	60	子育て支援課
				満足度	%	89.1	96.0	98.2	95	
しらはたこども園運営事業(1709)				入園率	%	89.5	89.5	88.1	90	子育て支援課
				満足度	%	96.5	92.4	95.7	95	
こども園臨時職員等雇用事業(1710)				臨時職員充足率	%	100	100	100	0	子育て支援課
こども園等職員研修事業(1732)				外部研修会等参加人数	人	38	70	74	50	子育て支援課
				研修会参加人数(市主催)	人	296	332	609	300	
日向幼稚園運営事業(1779)				入園率	%	85.8	73.3	71.1	75	子育て支援課
				満足度	%	91.2	91.7	97.6	95	

むつみのおか幼稚園運営事業(1780)				入園率	%		45	65		子育て支援課
				満足度	%		95.1	95.4		
子ども・子育て支援給付事業(幼稚園費)(1870)				補助された園児数	人	10	28	28	0	子育て支援課
ちびっこ国際交流事業(1875)		●		保護者のこども園等に対する満足度	%	95.2	96.2	93.2	90	子育て支援課
こども園施設整備事業(1878)				園児一人あたりの経費	円	11,535	33,603	1,531	17,000	子育て支援課
こども園給食運営事業(1879)				民間委託実施割合	%	60	60	40	60	子育て支援課
				満足度	%	96.8	96.4	98.2	90	
まつおこども園移転整備事業(1958)				供用開始までの事業進捗率	%	100	66.6	33.3	100	子育て支援課
こども園園児健康安全管理事業(2004)				検査受診率	%	100			100	子育て支援課
				要再検査等必要園児数	人	5			5	
幼稚園園児健康安全管理事業(2005)				検査受診率	%	100			100	子育て支援課
				要再検査等必要園児数	人	2			2	
こども園施設管理事業(2006)				事故件数(施設老朽化等によるもの)	件	0			0	子育て支援課
幼稚園施設管理事業(2007)				事故件数(施設老朽化によるもの)	件	0			0	子育て支援課
訪問型病児保育利用助成事業(2008)				助成額	千円	0			1,000	子育て支援課

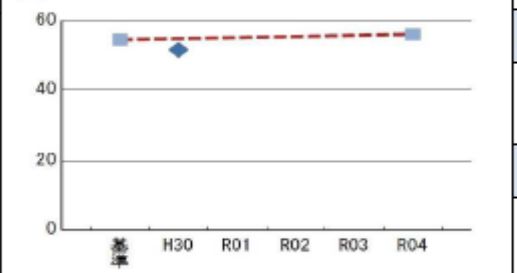
施策	学校教育の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進			
取組内容	児童生徒一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と教員の授業力の向上により、基礎知識の定着や、思考力・判断力・表現力の習得を図り、学習意欲と学力の向上によって千葉県標準学力検査において県平均を超える児童生徒を育成します。			

基本事業の成果指標の実績

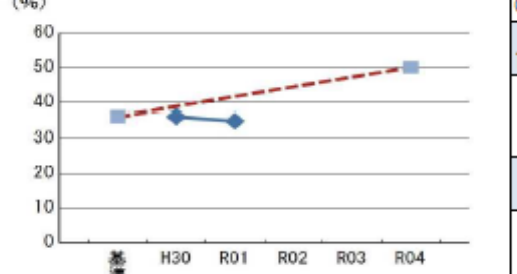
基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標①	学力の向上が見られる児童の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【学校教育課】	%	57.5	—	—	60	---
評価	<状況> 新型コロナウイルス感染症予防による臨時休校に伴い県標準学力検査が中止になったため、指標を取得することができませんでした。	(%) 					対前年度
							—
							達成状況

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標②	学力の向上が見られる生徒の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【学校教育課】	%	54.4	—	—	56	---
評価	<状況> 新型コロナウイルス感染症予防による臨時休校に伴い県標準学力検査が中止になったため、指標を取得することができませんでした。	(%) 					対前年度
							—
							達成状況

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標③	中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【学校教育課】	%	36.1	—	35	50	☁
評価	<状況> 令和元年度の3級以上の取得率の割合は35.0%で、基準値と比較して1.1ポイント減少しました。 <原因> 市内中学生に英語検定3回中の1回、受験の全額補助と受験対象者に英語検定対策講座を年間3回開設していることで、横ばいを維持しています。	(横ばい) (%) 					対前年度
							—
							達成状況

事務事業の成果指標の実績

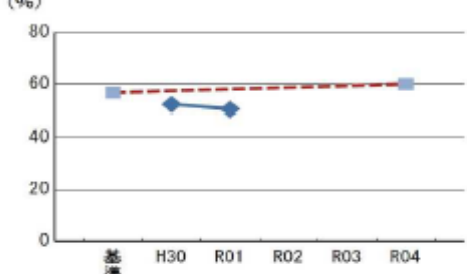
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
特別支援教育支援事業(757)				合同学習の回数	回	17	16	16	17	学校教育課
小学校生活指導補助員等派遣事業(763)				介助員が付いている児童数÷介助を必要としている児童数(%)	%	44	44.0	40.6	80	学校教育課
小学校用備品整備事業(管理)(767)				小学校管理用備品購入額	千円	3,206	3,932	4,883	4,221	学校教育課
小学校用備品整備事業(振興)(769)				小学校振興用備品購入額	千円	26,063	3,187	5,659	15,705	学校教育課
中学校進路指導事業(822)				進路指導の相談件数	件	100	100	100	100	学校教育課
中学校用備品整備事業(管理)(825)				中学校管理用備品購入額	千円	2,099	2,286	3,047	1,740	学校教育課
中学校生活指導補助員等派遣事業(827)				介助員が付いている生徒数÷介助を必要としている生徒数(%)	%	40	38.4	30.7	45	学校教育課
中学校用備品整備事業(振興)(828)				中学校振興用備品購入額	千円	2,402	5,345	5,671	4,577	学校教育課
要保護、準要保護児童援助事業(923)				就学援助により経済的負担が軽減されている児童数の割合	%	100	100	100	100	学校教育課

要保護、準要保護生徒援助事業 (925)				就学援助により経済的負担が軽減されている生徒数	%	100	100	100	100	学校教育課
少人数指導授業推進事業(928)				配置希望校に対して市独自採用の少人数指導講師を配置した割合	%	75	53.8	53.8	83.3	学校教育課
外国人英会話授業支援事業(929)				児童・生徒が『ALTの授業・英語活動を楽しみにしている』と回答した教職員の割合	%	87	87	87	80	学校教育課
成東中学校教育振興推進事業 (1401)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
成東東中学校教育振興推進事業 (1402)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
山武中学校教育振興推進事業 (1403)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
蓮沼中学校教育振興推進事業 (1405)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
松尾中学校教育振興推進事業 (1406)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
成東小学校教育振興推進事業 (1439)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
大富小学校教育振興推進事業 (1440)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
南郷小学校教育振興推進事業 (1441)				経費を支出し教育環境の充実を博多授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
鳴浜小学校教育振興推進事業 (1442)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
緑海小学校教育振興推進事業 (1443)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
睦岡小学校教育振興推進事業 (1444)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
日向小学校教育振興推進事業 (1445)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
山武北小学校教育振興推進事業 (1446)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
山武西小学校教育振興推進事業 (1447)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
蓮沼小学校教育振興推進事業 (1448)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
松尾小学校教育振興推進事業 (1449)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
大平小学校教育振興推進事業 (1450)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及び行事の割合	%	100	100	100	100	学校教育課
英語教育推進事業(1903)		●		中学校卒業時の英語検定3級以上取得割合	%	35	36.2	36.1	50	学校教育課
学力向上支援事業(2071)		●		勉強が好きと回答した児童生徒の割合	%				80	学校教育課
小学校修学旅行等キャンセル料補助 事業(2111)	●									学校教育課
中学校修学旅行等キャンセル料補助 事業(2112)	●									学校教育課

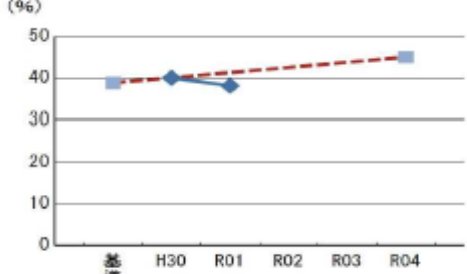
施策	学校教育の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	ICT教育の実践			
取組内容	児童生徒の状況活用能力を育成するため、各小中学校に整備したICT機器の更なる活用促進に必要な通信環境の改善による利用環境の整備と、授業でのICT機器活用を支援する体制づくりを推進します。			

基本事業の成果指標の実績

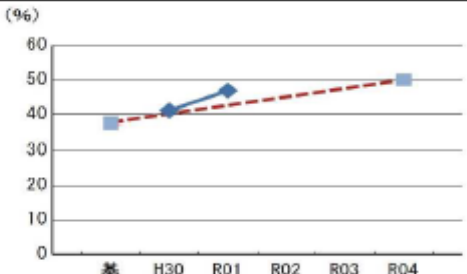
基本事業04 ICT教育の実践

指標①	ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた児童の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【学校教育課】	%	56.7	—	50.5	60	☔ (低下)
評価	<状況> 令和元年度の成果指標は50.5%で、基準値と比較して6.2ポイント減少しました。						対前年度
	<原因> ICT機器の活用が、一般的になってきたことが、原因と考えられます。						—
							達成状況
							■ (低)

基本事業04 ICT教育の実践

指標②	ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた生徒の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【学校教育課】	%	38.8	—	38.1	45	☔ (低下)
評価	<状況> 令和元年度の成果指標は38.1%で、基準値と比較して0.7ポイント減少しました。						対前年度
	<原因> ICT機器の活用が、一般的になってきたことが、原因と考えられます。						—
							達成状況
							■ (低)

基本事業04 ICT教育の実践

指標③	授業にICT機器を積極的に活用した教職員の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【学校教育課】	%	37.7	—	46.9	50	☀ (向上)
評価	<状況> 令和元年度の成果指標は46.9%で基準値と比較して9.2ポイント増加しました。						対前年度
	<原因> ICT機器の活用が、一般的になってきたことが、原因と考えられます。						—
							達成状況
							■ (高)

事務事業の成果指標の実績

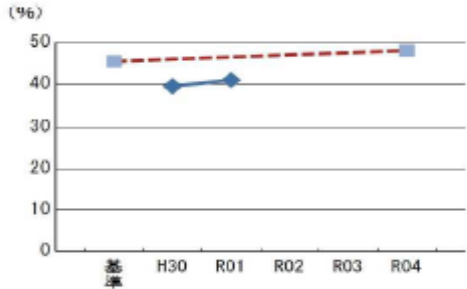
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
中学校情報化教育環境整備事業 (1407)				故障件数	件	20	20	41	30	学校教育課
小学校情報化教育環境整備事業 (1452)				故障等件数	件	47	65	64	40	学校教育課
教育情報機器管理事業 (1719)		●		障害発生件数	回	0	0	0	0	学校教育課
ICTサポート事業 (1787)		●		ICTを活用した授業を実施した教員の割合	%	81	75.7	77.2	85	学校教育課
小学校情報機器整備事業 (2109)	●									学校教育課
中学校情報機器整備事業 (2110)	●									学校教育課

施策	協働と交流によるまちづくり	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	市民活動の活性化			
取組内容	協働によるまちづくりの環境を整備するため、条例整備についての検討及び市民活動の活発化を図るための市民活動中間支援センターの設置について検討を行います。			

基本事業の成果指標の実績

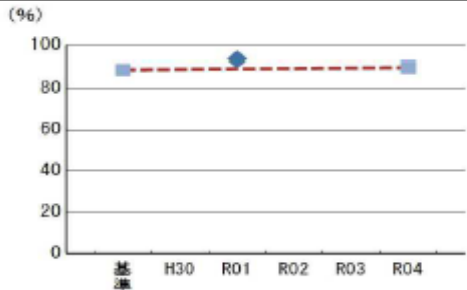
基本事業02 市民活動の活性化

指標①	市民活動に意欲的な市民割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	45.4	—	40.9	48	☁ (横ばい)
評価	<p>＜状況＞ 令和元年度の市民活動に意欲的な市民割合は40.9%で、基準値と比較して4.5ポイント減少しました。</p> <p>＜原因＞ 基準値との比較は減少しているものの、昨年度との比較では、1.5ポイントの増加となっています。近年の気象災害、また、オリパラの開幕を控え、ボランティア等の市民活動に対する関心度が徐々に高まりつつあると思われます。特にボランティアに関しては、ボランティア市民活動センターと連携し、情報の公開に努めていきます。</p>						対前年度 — 達成状況 ■ (低)



基本事業02 市民活動の活性化

指標②	市の支援が役立っていると思う市民活動実践者割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	88.9	—	93.6	90	☀ (横ばい)
評価	<p>＜状況＞ 令和元年度の市の支援が役立っていると思う市民活動実践者割合は93.6%で、基準値と比較し4.7ポイント増加し、めざそう値を達成しています。</p> <p>＜原因＞ 現在行われている市の支援は、各事業等への補助金交付及び交流センター等の開設による活動施設の確保等となります。市民活動を実施している多くの方が支援を受けられるよう対策を検討してまいります。</p>						対前年度 — 達成状況 ■ (達成)



事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
市民活動フェスタ事業(222)				来場者数	人	0	500	1,000	1,000	市民自治支援課
市民提案型交流のまちづくり推進事業(1334)				事業実施件数	件	2	3	4	9	市民自治支援課
				事業実施に伴い連携した団体数	団体	8	16	14	12	
地域まちづくり事業(1337)		●		協議会数	区	3	3	2	3	市民自治支援課
地域交流活動補助事業(210)				補助金決定団体数	%	0	1	1	0	市民課


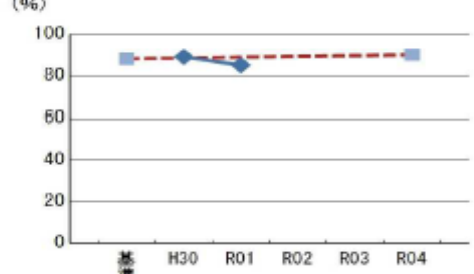

【6-2-1】

重点の選定視点


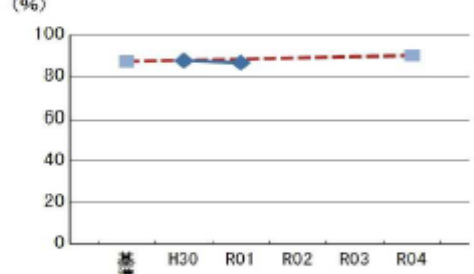

施策	開かれた市政とまちの魅力発信	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	情報発信力の充実			
取組内容	シティプロモーションに関する方向性を明確にし、より効果的に情報を発信するための仕組みを構築するとともにインターネットメディアを含めた多様なメディアでの広報活動に取り組みます。			

基本事業の成果指標の実績


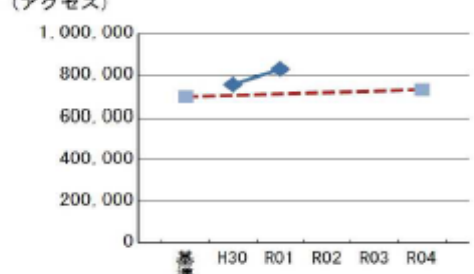

基本事業01 情報発信力の充実

指標①	広報紙を読んでいる市民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	88.1	—	85	90	
評価	＜状況＞ 令和元年度の成果指標は85%で、基準値と比較して3.1ポイント減少しました。 ＜原因＞ 市民編集委員と協働し、市民目線で市民生活に密着した情報や特集記事の掲載、台風被害に関する支援等をお知らせするため号外を発行しましたが、行政情報のお知らせが多く、文字が多い紙面構成になっていることが一つの要因と考えられます。また、パソコンやスマートフォンの普及により広報紙離れが進んでいることも考えられます。						(横ばい)
							対前年度
							—
							達成状況
							
							(低)


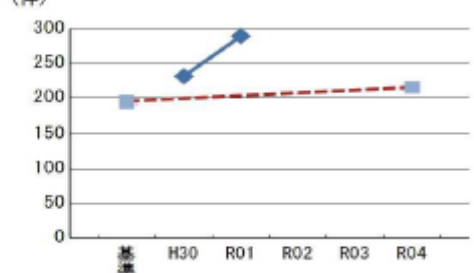

基本事業01 情報発信力の充実

指標②	広報紙が分かりやすいと思う市民の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	87.1	—	86.5	90	
評価	＜状況＞ 令和元年度の広報紙が分かりやすいと思う市民の割合は86.5%で基準値と比較して0.6ポイント減少しました。 ＜原因＞ 行政情報のお知らせが多く、文字が多い紙面構成となっていることが一つの原因と考えます。また、パソコンやスマートフォンの普及により広報紙離れが進んでいることも考えられます。						(横ばい)
							対前年度
							—
							達成状況
							
							(低)

基本事業01 情報発信力の充実

指標③	市ホームページアクセス件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	アクセス	694,077	—	827,353	728,000	
評価	＜状況＞ 令和元年度の市ホームページのアクセス件数は827,353アクセスで、基準値と比較して133,276アクセス増加し、後期めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ パソコンやスマートフォンの普及によりホームページのアクセス件数が増加しています。各部署のページの充実や災害対応について迅速な情報発信に努めたことでアクセス件数が増加したと考えられます。						(向上)
							対前年度
							—
							達成状況
							
							(達成)

基本事業01 情報発信力の充実

指標④	まちの魅力の各種メディア掲載件数	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【総務課】	件	195	—	289	215	
評価	＜状況＞ 令和元年度のまちの魅力の各種メディア掲載件数は289件で、基準値と比較して94件増加し、めざそう値を達成しています。 ＜原因＞ 台風関連及び東京オリンピック・パラリンピック関連の記事で全体の29%を占めており、その他様々な取り組みが記事として取り上げられました。						(対前年度)
							—
							達成状況
							
							(達成)


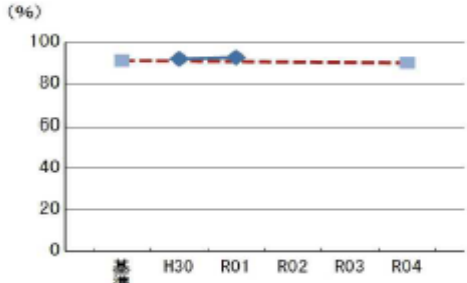

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
ふるさと納税推進事業(1099)				寄附受入件数	件	1,193	619	1,418	1,235	企画政策課
				寄附金額	円	23,417,622	10,741,000	17,618,100	12,350,000	
さんむの魅力発信事業(2118)	●			特設ページのアクセス閲覧数						企画政策課
広報さんむ作成・発行事業(90)		●		印刷部数	部	280,200	264,000	279,600	240,000	市民自治支援課
				広報紙を読んでいる市民の割合	%	85	89	88.1	90	
ホームページ運営事業(91)		●		市ホームページへのアクセス件数	件	827,353	752,675	694,077	703,000	市民自治支援課
くらしの便利帳作成事業(1593)				配布部数	部	0	0	22,260		市民自治支援課


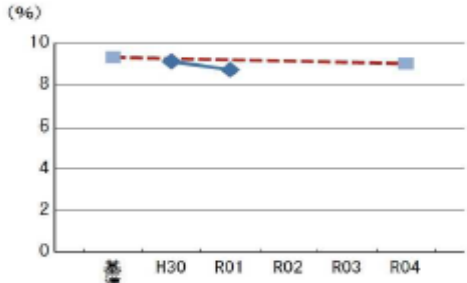

施策	計画的・効率的な行財政運営	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	健全な財政運営			
取組内容	予算規模の適正化を推進するため、経常的経費の縮減に取り組み、経常収支比率90.0%を目標に健全な財政運営を行います。			

基本事業の成果指標の実績


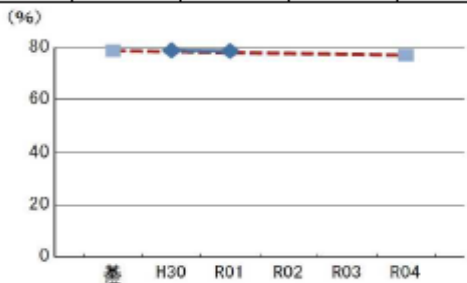

基本事業03 健全な財政運営

指標①	経常収支比率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	91	—	92.6	90	
評価	<p>＜状況＞令和元年度の経常収支比率は92.6%で、基準値と比較して1.6ポイント増加しました。</p> <p>＜原因＞経常的に収入される一般財源は減少傾向にある一方で、経常的に支出される扶助費等は増加傾向にあり、経常収支比率は増加傾向にあります。</p>	(%) 					(横ばい)
							対前年度
							—
							達成状況  (中)

基本事業03 健全な財政運営

指標②	実質公債費比率	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	9.3	—	8.7	9	
評価	<p>＜状況＞令和元年度の実質公債費比率は8.7%で、基準値と比較して0.6ポイント減少し、めざそう値を達成しています。</p> <p>＜原因＞計画的な借入れを行ってきたため、公債費は減少傾向にあり、実質公債費比率は減少傾向にあります。</p>	(%) 					(横ばい)
							対前年度
							—
							達成状況  (達成)

基本事業03 健全な財政運営

指標③	経常経費に占める一般財源の割合	単位	基準値	実績値 (H30)	実績値 (R01)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	78.68	—	78.58	77	
評価	<p>＜状況＞令和元年度の経常経費に占める一般財源の割合は78.58%で、基準値と比較して0.1ポイント減少しました。</p> <p>＜原因＞経常経費は増加傾向にありますが、経常的な特定財源も増加していることから、経常経費に占める一般財源の割合は横ばいとなっています。</p>	(%) 					(横ばい)
							対前年度
							—
							達成状況  (中)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R01実績	H30実績	H29実績	R02当初	担当
行政改革推進事業(129)				行政改革行動計画どおりに実施した取組項目の数	項目	21	20	21		企画政策課
				行政改革行動計画どおりに実施した取組項目の割合	%	88	83	88		
指定管理者指定事業(130)			●	指定管理者制度導入施設数	施設	21	21	21	21	企画政策課
予算管理事業(155)			●	当初予算額(特定財源を含む)	千円	22,960	21,218	22,136		財政課
契約管理事業(157)				入札件数に対する一般競争入札による入札の比率	%	100	100	100	100	財政課
				総合評価方式による入札件数	件	3	2	0	2	
基金管理事業(159)			●	財政調整基金残高	百万円	5,274	5,802	5,749		財政課